

DM

The 45th ALL JAPAN Ski Championships FreeStyle DM/MO

第45回 全日本スキー選手権大会
フリースタイル競技 MO/DM種目

MO

- 主催 公益財団法人全日本スキー連盟
- 主管 公益財団法人札幌スキー連盟、公益財団法人北海道スキー連盟
- 公認 国際スキー・スノーボード連盟、公益財団法人全日本スキー連盟
- 後援 北海道、札幌市、公益財団法人北海道スポーツ協会、一般財団法人札幌市スポーツ協会
- 協力 ばんけいスキー場、ばんけいスキーパトロール隊、TEAM BANKEI、Fu's snow areaスキークラブ、TEAM BUMPS、スノードルフィンスキークラブ
- 協賛社
- 期日 令和7年（2025年）3月28日（金）～3月30日（日）
- 開催地 ばんけいスキー場 モーグルバーン 札幌市中央区盤渓410番地 011-641-0071
- 日程 詳細日程は別紙スケジュール表にて公開予定

3月27日	木	10:30頃～	非公式トレーニング（コース状況により変更あり）	
3月28日	金	10:00～	公式練習	
		15:00～	TCM	
		16:30～	開会式 会場：札幌オリンピックミュージアム・アネックス1F https://okurayama-jump.jp/ （札幌市中央区宮の森1274 大倉山ジャンプ競技場内） ※駐車場に限りがあるので、必ず乗り合いでお越しください ※開会式出席者は札幌オリンピックミュージアム見学可（17:00まで）	
3月29日	土	9:30～	デュアルモーグル種目	TCM
3月30日	日	9:00～	モーグル種目	表彰式

- 競技種目 フリースタイルスキー デュアルモーグル種目・モーグル種目
- 競技規則 この要項に定めた以外は、国際スキー・スノーボード連盟、全日本スキー連盟競技規則による。
- 参加定員 全日本スキー連盟参加規程および開催地推薦選手、外国選手
- 受付期間 **2025年2月15日（土）～2025年3月18日（火）**
★上記の期間以外の申し込みはできません。
- 申込方法 デジエントリー <https://dgent.jp>
検索キーワード： 札幌スキー連盟・モーグル・ばんけい・MO
以下、デジエントリーサイトに従ってお申し込み下さい
※エントリーには、事前にデジエントリーに登録する必要があります
※参加費以外にデジエントリーの手数料などが必要となります
※大会申込に関する問い合わせ fshtk@icloud.com（担当：工藤）
- 参加料 **1種目 10,000円**（原則として参加料の返金はしない）
- 参加資格 1-SAJおよびFIS競技会参加規定に準ずる（参加資格を確認の上、申し込むこと）
2-スポーツ傷害保険またはこれに準ずる傷害保険に加入の者
3-外国選手 男女各最大20名とする
4-全ての選手は、申込書に記載されているチームキャプテン及び保護者の承諾の元に参加する
5-開催地推薦枠 各種目男女合計2名とする
- 傷害処置 参加選手がトレーニング中または競技中に何らかの傷害を受けた場合、主催者側が応急処置を行うが、以後は各自の責任において処理すること
- 表彰 各種目男女共に6位まで
- 選手受付 3月28日（金）12:00 までに選手受付を完了できない者は、出場できない場合がある。
（選手またはチームコーチが必ず時間内に行うこと）
- その他 1. エントリーに誤記があった場合は受理できない事がある
2. コーチ申請は、SAJ会員登録済みの者に限る
3. TCMは、各都道府県単位にて極力代表コーチが出席下さいますよう御協力下さい
4. 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です
5. 3月27日（木）非公式トレーニングでは、指定の時間内で出場選手に限定してコースオープンいたします。
但し、積雪の状況により中止する場合があります。（その他の時間はコースクローズとなります）
6. 前走者はOCで決定する（他県からの希望は受け付けない）

公益財団法人札幌スキー連盟 事務局

〒060-0004 札幌市中央区北4条西4丁目1番地 伊藤加藤ビル3F 電話(011)221-1661

アンチ・ドーピング

- (1) 本競技会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール（ドーピング検査対象）大会です。
- (2) 本競技会参加者（未成年者を含む。以下同じ。）は、競技会にエントリーした時点で JADA 規程に従い、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなします。（未成年者の同意書については(4)を参照）
- (3) アスリートには教育を受ける権利があります。

「全日本スキー選手権大会」の出場前にしておくべきアンチ・ドーピングルール

以下の行動を自信をもって行えますか？
ひとつでも「YES」と答えられないものがあつた場合は、
下記URLもしくはQRコードから教育特設ページを必ずご確認ください

1. 薬を使用する前に、Global DROで禁止物質を検索することができる
2. Global DROの結果や、専門家に相談した履歴を保管できる
3. TUEのルール、取得するための4つの条件を医師に説明できる
4. TUE申請書を不備なく準備し、適切な申請先に申請できる
5. ドーピング検査時の権利と責務を理解し、行動できる
6. サプリメントのリスクを正しく説明できる



禁止物質を検索
→確認→保管



TUEを
事前に申請



自信をもってドー
ピング検査に対応



サプリメント使用
のリスクを確認



「全日本スキー選手権大会」
教育特設ページ



公益財団法人 日本アンチドーピング機構
 

教育に関する国際基準において、ドーピング・コントロールの前に教育を受けることは原則として明記されています。以下のサイト、教材においてアンチ・ドーピング教育とスポーツの価値教育を受けたいうで、アスリートは本競技会に参加して下さい。

https://www.realchampion.jp/who/national_outline/?utm_source=ski&utm_medium=youkou&utm_campaign=202312ski

- (4) 本競技会に参加する未成年の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯してください。なお、親権者同意書フォームは JADA のウェブサイトよりダウンロードができます。

<https://www.playtruejapan.org/jada/ui8.html>

（シクミネットでの競技者登録時にアップロードした同意書でも代用を可とします。）

未成年の競技者はドーピング検査の対象となった際に、当該同意書を担当検査員に提出してください。なお、親権者の同意書の提出は未成年時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、既に提出済みであることをドーピング検査時に申し出てください。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。

- (5) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
- (6) 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となるので留意して下さい。
- (7) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容及びドーピング検査については、JADA ウェブサイトにて確認して下さい。

<https://www.playtruejapan.org/>